

# 企画展

# 町の文書からみた加茂と駅家

—旧加茂町文書・旧駅家町文書より—



福山市加茂支所  
(旧加茂町役場)



窪田次郎生家跡・栗根のエノキ  
(市史跡・市天然記念物)



服部大池



福山市北部市民センター

期間 2010年(平成22年)12月1日(水)~2011年(平成23年)3月31日(木)

場所 まなびの館 ローズコム 3階 歴史資料室

〒720-0812 福山市霞町1-10-1

TEL 084-932-7264 FAX 084-928-8596

(月曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は休みです)

## 《開催にあたって》

まなびの館ローズコム 歴史資料室では、2008年(平成20年)7月の開館以来、旧福山藩主・阿部家に関する「東京阿部家文書」や市史編さん事業に伴い収集された資料群とともに、福山市や合併各市町村の廃棄予定の文書のうち、歴史的価値のあるものを「歴史的文書」として移管し、整理作業を進めております。

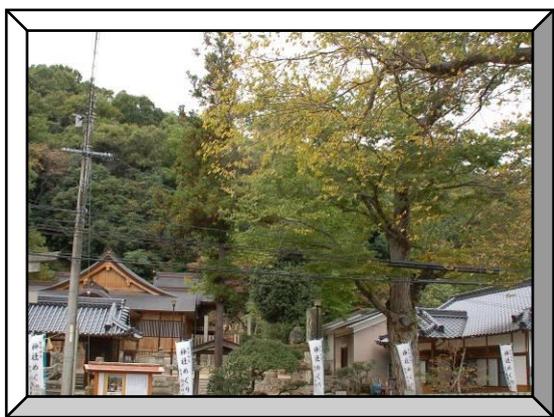
本年2月、福山市と加茂町・駅家町は合併から35周年を迎えました。そこで歴史資料室では「町の文書からみた加茂と駅家」と題し、12月から1月までは旧加茂町に関する資料を、2月から3月までは旧駅家町に関する資料を主に展示しております。

この資料群は、共にそれぞれの町役場で保管されていたもので、18世紀(江戸時代中期)から20世紀(福山市との合併前後)までの約270年間にわたる加茂・駅家の歴史を物語るものです。

今回の企画展を通じて、旧加茂町文書・旧駅家町文書をはじめとした「歴史的文書」に残された地域の歴史と風土、先人たちの足跡を感じていただければ幸いです。

2010年(平成22年) 12月 1日

歴史資料室



賀茂神社のケヤキ  
(市天然記念物)



二子塚古墳  
(国史跡)